

日本フィルハーモニー交響楽団

ピエタリ・インキネン首席指揮者ファイナル!

《タピオラ》&《第九》

第387回横浜定期演奏会

2023年 5月20日 土

17:00開演[16:10開場]

横浜みなとみらいホール

17:00, Saturday, May 20th, 2023, at Yokohama Minato Mirai Hall

「オーケストラ・ガイド」

本日のプログラムのわかりやすいお話です。
16:20から15分程度、大ホールにて



第400回名曲コンサート

2023年 5月21日 日

14:00開演[13:20開場]

サントリーホール

14:00, Sunday, May 21st, 2023, at Suntory Hall



<ソプラノ>
森谷真理
©タカミジユン



<アルト>
池田香織
©井村重人



<テノール>
宮里直樹
©深谷義直auraY2



<バリトン>
大西宇宙
©Dario Acosta

<合唱>
東京音楽大学

指揮:
ピエタリ・インキネン
[首席指揮者]

Conductor: Pietari INKINEN, Chief Conductor
©Mechthild Schneider

シベリウス:
交響詩《タピオラ》op.112
Jean SIBELIUS: Tone Poem "Tapiola" op.112

ベートーヴェン:
交響曲第9番《合唱》ニ短調 op.125
Ludwig van BEETHOVEN:
Symphony No.9 "Choral" in d-minor, op.125

料金 (税込)

好評発売中

S席 9,000円 / A席 7,500円 / B席 7,000円 / C席 6,000円 / P席 合唱団席 / Gs席 (65歳以上) 6,000円 (5/21のみ) / Ys席 (25歳以下) 3,500円

*Ys席、Gs席は日本フィルでのみ取り扱います。S席以外から選べます。*未就学児の入場はご遠慮ください。*出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。*障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズな案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

主催:公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
後援:フィンランド大使館、神奈川新聞社(5/20)、t v k (5/20)

お申込み
お問合せ

日本フィル・サービスセンター TEL(03)5378-5911 [平日11時~17時]

eチケット♪ [席を選んでお申込みできます] eticket.japanphil.or.jp

チケットぴあ (0570) 02-9999 <https://pia.jp/t/japanphil> Pコード:232-900 (5/20)、236-842 (5/21)

e+【イープラス】 <https://eplus.jp/>

ローソンチケット (0570) 000-407 (オペレーター) <https://l-tike.com> Lコード:35719 (5/20)、33110 (5/21)

横浜みなとみらいホールチケットセンター (5/20) TEL:045-682-2000 [10:00~17:00 休館日・保守点検日を除く]

サントリーホールチケットセンター (5/21) TEL:0570-55-0017

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



創立指揮者 渡邊 暁雄

ピエタリ・インキネン首席指揮者ファイナル!

2016年に首席指揮者に就任し、ともに歩み、絆を深めてきたインキネン。コロナ禍で幻の企画となった日本フィルとのベートーヴェン・ツィクルス最終回に当たる《第九》がついに実現。北欧で生まれドイツで花開いた晴明な音楽性と、バイロイト音楽祭に抜擢されるその舞台創りの手腕に期待が集まります。また、「シベリウスのもっとも厳しく、濃縮された表現」と称される交響詩にして作曲家最後の傑作《タビオラ》がついに登場! 進化し深まり続けるインキネンの新たな音楽性にどうぞご期待ください。



©Kaupo Kikkas

ピエタリ・インキネン [首席指揮者] Pietari INKINEN, Chief Conductor

世界各地で活躍の場を広げ注目を集めるインキネン。ザールブリュッケン・カイザースラウテルンドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者を務める。日本フィルにおける任期は21年9月より2年間延長し、23年夏まで予定されている。2022年1月より韓国のKBS交響楽団音楽監督に3年間の任期で就任。2019年1月にプラハ響を率いて3週間の日本公演を行い、4月には日本フィルと共にフィンランド、ドイツ、オーストリア、英国への13年ぶりのヨーロッパツアーを実現。この時、日本とフィンランドの国交100周年を記念し、ヘルシンキとインキネンの故郷コウヴォラも訪れた。ワーグナーの音楽はインキネンの活動の紛れもない中心であり、2020年夏のバイロイトでヴァレ

ンティン・シュヴァルツ演出の《指環》全曲の新プロダクションを指揮すべく招待されたが、コロナ禍により中止となり、21年は「ワルキューレ」を指揮した(インキネン指揮による《指環》は2023年に延期)。

直近の活動には、ピッツバーク響、コンセルトヘボウ管、ギェルツェニヒ管、北ドイツ放響、南ドイツ放響、ブタペスト祝祭管との初共演が含まれる。これまでに、シュターツカペレ・ベルリン、バイエルン放響、ゲヴァントハウス管、フランス放送フィル、ロサンジェルス・フィル、イスラエル・フィル、ヘルシンキ・フィルなどに客演。フィンランド出身。シベリウス音楽院でヨルマ・バスラ、レイフ・セーゲルスタムらに、また、ヴァイオリンをザハール・ブロンに師事。



森谷真理<ソプラノ>

武蔵野音楽大学及び大学院、ニューヨークのマネス音楽院修了。2006年にメトロポリタン歌劇場にて《魔笛》夜の女王で大成功を収めたのをはじめ、リンツ州立劇場の専属歌手を務め、国内外の歌劇場で活躍。2022年にはドイツの名門ザクセン州立歌劇場で《蝶々夫人》を主演し注目を集めた。コンサート作品ではブーランク《人間の声》が新聞各紙で高評され、ベルク「ヴォツェックより3つの断章」、R.シュトラウス「4つの最後の歌」、ツェムリンスキー「抒情交響曲」等で絶賛された。名古屋音楽大学准教授、東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学講師。 ©タクミジュン



池田香織<アルト>

慶応義塾大学法学部を経て二期会オペラスタジオ修了。オペラでは、二期会《サロメ》ヘロディアス、日生劇場《ルル》等の他、2016年二期会《トリスタンとイゾルデ》イゾルデや、世界的な話題を呼んだ《びわ湖リング》では、2017年《ラインの黄金》エルダ以降、《ワルキューレ》、《ジークフリート》、《神々の黄昏》と三演目でブリュンヒルデを演じる等、ワーグナー作品においてもその地位を確立している。また、コンサートソリストとしてもベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、マーラー「交響曲第2番《復活》」などで好評を博している。二期会会員 ©井村重人



宮里直樹<テノール>

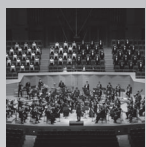
東京藝術大学首席卒業。同大学院修了後、ウィーン国立音楽大学にて学び、その後ミラノでも研鑽。オペラでは、共同制作オペラ《ラ・トラヴィアータ(椿姫)》アルフレードで高い評価を得る他、二期会《蝶々夫人》ピンカートン、日生劇場《ラ・ボエーム》ロドルフォ、《ランメルモールのルチア》エドガルド、新国立劇場《ばらの騎士》テノール歌手等でも絶賛を博す。またコンサートでは、ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、マーラー「大地の歌」等のソリストとして活躍。NHK「ニューイヤーパーティコンサート」等のメディアにも出演。二期会会員 ©深谷義宣auraY2



大西宇宙<バリトン>

武蔵野音楽大学及び大学院、ジュリアード音楽院卒業。シカゴ・リリック歌劇場にて研鑽。セイジ・オザワ松本フェスティバルでルイージ指揮《エフゲニー・オネーギン》にて日本オペラデビュー以来、国内外の歌劇場で活躍。オーケストラ声楽作品のレパートリーもバロックから近現代曲まで幅広い。カーネギーホールにてシベリウス「クレルヴォ」「カルミナ・ブラーナ」「ドイツ・レクイエム」など上演。五島記念文化賞 オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。

CD「詩人の恋」(ピアノ:小林道夫)をBRAVO RECORDSよりリリース。 ©Dario Acosta



東京音楽大学<合唱>

東京音楽大学合唱団は「合唱」授業科目の履修者から選抜された学部生と声楽専攻の大学院生を中心に構成する混声合唱団で、国内外の著名オーケストラと数多くの共演を果たしている。日本フィルハーモニー交響楽団との共演は、「第九」を始めとして1979年以來40年以上の歴史を持つ。2020年以降の共演においては感染症対策に伴い合唱団の人数が大幅に制限される中、同楽団と今までこない「第九」の歓喜を表現することができた。他に2018年にサンクトペテルブルクフィルハーモニー交響楽団「イワン雷帝」、2019年にNHK音楽祭、2021年6月に「めぐろで第九2020+1」に出演。合唱指導は2022年度より、志村文彦、藤牧正充、浅井隆仁の各氏に加え、フレンドリー・アドバイザーとして広上淳一氏を迎えた。

【ご来場をお控えいただくお客様】

以下に該当するお客様につきましては、ご来場をお控えいただけますようお願いいたします。特に重症化リスクの高いお客様(高齢者や既往歴のある方)については慎重な対応をお願いいたします。

- 1 検温の結果、平熱と比べて1度程度以上の高い発熱がある
 - 2 体調不良の症状がある
 - 3 新型コロナウイルス感染症陽性者又は濃厚接触者で政府所定の隔離期間にある方
 - 4 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴があり、政府所定の待機期間中である方
- 原則として、公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはございません。予めご了承ください。

【場内での感染症対策】

- 1 入場時にサーモグラフィカメラで検温を行います。37.5度以上のお客様のご入場はお断りさせていただきます。
- 2 入場時の手指消毒にご協力ください。
- 3 入退場時およびロビー・ホワイエでは必ずお客様同士十分な間隔を確保してください。
- 4 会場内では原則として常時マスクを着用ください。マスクの着用ができない特段のご事情があるお客様は、必ず入場の際にスタッフまでお申し出ください。マスクをお持ちでないお客様はスタッフまでお知らせください。尚、実験により布マスクやウレタンマスクは効果が低いことが分かっており、不織布等効果的なマスクを着用くださるようお願い申し上げます。
- 5 出演者へのプレゼント(お手紙・お花などを含む)、面会等は、当面的間お断りさせていただきます。出演者の楽屋入り待ち、出待ちにつきましてもご遠慮ください。
- 6 プラボー等の掛け声はご遠慮ください。また、開演前や終演後も極力会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- 7 退場時の密を避けるため、規制退場を実施いたします。皆様のご協力をお願いいたします。
- 8 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。

【その他】

- 1 ガイドラインとホールの指導に基づき、一部の席の販売を中止しております。ご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。
- 2 アルコール類、食べ物、公演グッズ、チケット前売りについてはホールの指導に基づき実施しております。
- 3 スタッフは不織布マスクを着用し接客させていただきます。また、小声での対応となりますことをご了承ください。